

# 平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム 総会（第9回）

## 議 事 要 旨

### 1. 開催概要

- ・日時 : 令和3年7月21日（水）9:45～12:00
- ・会場 : 平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館
- ・出席者 : 会員23名 ※代理出席、遠隔参加含む、オブザーバー除く

### 2. 議決事項

#### 1) 規約の改正について

- ◆ 会員一覧・委員一覧における所属・担当者の変更を反映した、平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム規約（改正案）について承認された。

#### 2) 評価選定結果及び今年度の実験計画について

- ◆ 事務局より、今年度のスマートチャレンジ全体の取組概要について報告した。
- ◆ 会長より、全8事業者が付帯条件付きでの選定となることが報告された。
- ◆ 各選定事業者から今年度の実験計画について説明し、質疑を行った。

#### 3) 「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ 全体計画」の改正について

- ◆ 時点更新等を反映した、全体計画の改正案が承認された。

#### 4) 今後のコンソーシアムの進め方について

- ◆ 総会で出された意見内容・議論結果を踏まえ、実施計画の更新を行い、実験を進めることが承認された。
- ◆ ワーキンググループやアイデアソンを通じて、実用化に向けた関係者間連携・採算性確保等を検討していくことが承認された。

### 3. 説明に対する質問・意見

#### 1) テーマ①（株式会社モビ、NTTドコモ、凸版印刷）

- ◆ 株式会社モビに対して、凸版印刷との連携内容を具体化できないかという意見が挙げられた。また、自動運転車両が一般利用者等との混在空間で走行する場合を想定した際の課題に関する質問があった。
- ◆ NTTドコモに対して、他事業者との連携実施や、費用対効果の具体性・実現性について意見が挙げられた。

- ◆ 凸版印刷に対して、株式会社モビとの具体的な連携内容を示せないか、NTT ドコモの有するシェアバイクとの連携ができないか、VR 歴史体験サービスのダウンロードアプリ化ができないかといった意見が挙げられた。

## 2) テーマ②（ジャパン・インフラ・ウェイマーク、NTT コムウェア、国際航業）

- ◆ NTT コムウェアに対して、樹木のAI判定におけるシステム操作について質問があった。
- ◆ JIW に対して、公園事務所や管理センター側の受け入れ体制、新技術の具体的な活用方法について質問・意見が挙げられた。
- ◆ 国際航業に対して、既存作業からのコスト削減効果についての質問があった。また他地域の公園への展開も見据えたガイドブックの作成や、AI 画像やドローンデータとの連携実施ができないかという意見が挙げられた。
- ◆ テーマ②全体について、新技術だけではなく、人手など既存の手法もあわせた最適な課題解決方策を考慮してほしいといった意見が挙げられた。

## 3) テーマ③（NEC、NTT 西日本）

- ◆ NTT 西日本に対して、他事業者とのデータ連携、プラットフォームの維持費用を鑑みた実用化タイミング、実用化した場合の管理主体について意見が挙げられた。
- ◆ NEC に対して、周辺自治体と連携し、広域での実用化ができないかといった意見が挙げられた。

## 4) その他（全体に関すること）

- ◆ 秋の天平祭を、実験のフィールドとして積極的に活用するよう意見が挙げられた。

## 4. 会議風景



以 上